

第34回 大阪府臨床心理士会 総会・研修会のご案内

第34回大阪府臨床心理士会総会・研修会を下記の通り開催いたします。

ご多忙の時期とは存じますが、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

午前は「ギャンブル等依存症への理解と支援」と題して、全体会を企画いたしました。また、午後は6つの分科会を開催いたします。

参加申込をされる場合は、【5.申込手続き】に沿ってお申込ください。先着順にて受付いたします。

※事前申込制です。当日の参加受付はいたしません。

※午前の全体会においては、参加者多数の場合、先着順にて会場に入りきらない場合には、サテライト会場にて参加していただく可能性があります。午後の分科会においても、研修内容や会場の都合により定員が生じる分科会がございますので、早めにお申込みください。申込状況によりご希望の分科会に参加できないことがあります。また定員を設けていない分科会で参加者多数の場合は、部分的にシアター形式(机なし)になることがあります。あらかじめご了承ください。

※大阪府立国際会議場では、持ち込みの飲食は禁止されています。ただし、会場で注文したお弁当であれば、会場でお取りいただけます。お弁当の注文については、【5.申込手続き】を参照ください。

※会場の空調は集中管理のため、各自、調整できるよう服装等ご準備ください。

※感染対策に関しては、各自でご準備ください。

1. 日時：2026年6月28日(日) 9:30～17:00 [受付は9:00より開始します]

2. 場所：大阪府立国際会議場 グランキューブ大阪 【同封:会場へのアクセス参照】
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51

3. スケジュール

9:00～9:30 受付開始(場所:10階)

9:30～11:30 全体会

11:30～11:35 事務局からのお知らせ

11:35～12:35 昼食・休憩(書籍販売があります)

12:35～13:35 総会(会員はご参加ください)

13:35～13:50 休憩・分科会会場へ移動(会場は当日、要確認)

13:50～16:50 分科会

4. 研修内容

◇◆◇ 全体会 ◇◆◇

「ギャンブル等依存症への理解と支援」

現在、大阪では2030年秋の開業に向けて大阪IRの建設が進められており、国際会議場やホテルなどとともにカジノ施設が設置される予定となっています。

こうした状況を踏まえ、大阪府臨床心理士会では、支援現場におけるギャンブル等依存症への理解を一層深め、実践的な対応力の向上を図ることを目的として、本研修会を企画いたしました。

ギャンブル等依存症は、本人のみならず家族や周辺の生活にも深刻な影響を及ぼす問題であり、教育・医療・福祉・司法など、多領域での連携が求められています。本研修では、信田さよ子先生をお招きし、最新の知見に加え、回復支援における重要なポイントや支援機関の役割について学ぶ機会といたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

企 画：理事会
講 師：信田 さよ子(原宿カウンセリングセンター顧問・日本公認心理師協会会長)
司 会：中村 昌子(大阪国際大学)

◇◆◇ 分科会 ◇◆◇

《A分科会》 AMBIT をとおして学ぶ多職種連携

対人援助の現場では、難しいクライアントとの関わりのなかで支援者が孤立したり、チームや関係機関の間に不信や分断が生じたりすることが少なくありません。こうした状況を和らげ、支援に関わる人々が互いを理解し、信頼関係を築き直すための枠組みとして近年注目されているのがAMBIT (Adaptive Mentalization-Based Integrative Treatment)です。AMBITはクライアントに関わる支援システムが十分に機能を発揮できるようにするために、メンタライジングの考えを基盤に体系化された手法で、支援チームが協働しながら柔軟に対応できるよう支える実践的なアプローチです。本研修では、京都文教大学教授の大橋良枝先生を講師にお迎えし、AMBITの理論と実践をとおして多職種連携の新たな可能性や支援者同士のつながりを育むための視点をワーク等を交えながら学びます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

企 画：医療保健部会
講 師：大橋 良枝(京都文教大学)
司 会：岡村 香織(大阪経済大学)

《B分科会》 ト라우マ臨床アップデート～クライアントに無理をさせない技法フラッシュテクニックに触れる～

本研修では、トラウマやその他の苦痛を伴う記憶に関連する問題について、クライアントに無理をさせない技法であるフラッシュ・テクニック (FT) の特徴や神経科学的理論について学びます。FTの特徴はトラウマ記憶に直接意識を向けずに、トラウマ記憶の処理が進む点にあります。また研修の中では、FTを用いることでクライアントにどのような変化が起きるのか、ケース報告を交えてお聞きいただけます。

なお、本研修はFTの公式トレーニングではありませんので、詳細なプロトコルの習得は公式トレーニングを受講いただく必要があります。

FTの考え方に触れることが、トラウマやその他の苦痛を伴う記憶を持つクライアントを支援する際の選択肢を広げる一助となれば幸いです。

企 画：医療保健部会
講 師：加藤 澄江(日本フラッシュテクニック)
事例提供者：湊 智美(八尾こころのホスピタル)
話題提供者：椎野 智子(神戸親和大学)
司 会：中 亮介(住友病院)

《C分科会》 不登校再考「不登校は何が問題か」～学びの多様化学校の取組の実際から～

文科省令和6年度調査では、不登校児童生徒の増加率や新規人数は減少したものの、総数は35万人を超え過去最多を更新し、その対策は急務です。しかし、実際の学校現場など、支援の難しさを感じることも多いのではないのでしょうか。

通称「教育機会確保法」では、不登校は誰にでも起き得るもので問題行動として位置付けない理解、さらに個別的支援の重要性が示され、令和7年度までに各都道府県と政令市に、“学びの多様化学校”(不登校特例校)1校以上の配置を目指し取組が進んでいます。

本研修では令和6年度に大阪で初めて開校した“学びの多様化学校”における特徴や様々な取組、実際のご苦労や難しさなど、学校長と各スクールカウンセラーからお話を伺います。また、登壇者とフロアとの質疑応答を含む対話から不登校の何が問題かに改めて迫り、支援のヒントを探る機会とします。

企 画：教育部会
講 師：盛岡 栄市(大阪市立心和中学校)
話題提供者：鈴木 真依(公立学校スクールカウンセラー)
話題提供者：細田 裕子(公立学校スクールカウンセラー)
話題提供者：吉野 徳一郎(公立学校スクールカウンセラー)
司 会：良原 恵子(公立学校スクールカウンセラースーパーバイザー)

《D分科会》 DVと心理的虐待について学ぶ～強圧的コントロールと被害者・子どもへの支援～

DV(ドメスティック・バイオレンス)は夫婦間で起こりますが、子どもにとっても悪影響となります。つまり、子どもにとって心理的虐待になり、子どものトラウマ体験になる可能性があります。また、DVは暴力や暴言だけでなく、加害者の強圧的コントロールによって、家庭生活に幅広い影響を与えてしまいます。

本研修では、この分野の研究者である増井香名子先生をお招きし、DVや強圧的コントロールの基礎知識、DV構造の理解、DV被害者への支援についてご教示いただきます。併せて、子どものアセスメントとケアについても取り上げます。DV被害者にどのような質問をしたら家庭内の状況が把握できるのか、子どもにどのようなことを伝えていけば良いのかについても検討する予定です。

本研修によって、臨床現場で必要となる基本的な知識を学び、実際の支援の方策について考える機会になればと思います。

企 画：福祉部会

講 師：増井 香名子(武庫川女子大学)

話題提供者：服部 隆志(尼崎市児童相談所)

司 会：荒屋 昌弘(大阪人間科学大学)

《E分科会》「なんでやねん!」を科学する ～心理職が知っておきたい非合理的行動の謎～

臨床の現場で、こんな経験はありませんか？

「服薬よりも民間療法を好む」、「医療従事者の言葉よりも占い師の言葉を優先する」、普段の生活で「つい夜中にポテチに手が伸びてしまう」。クライアントにも、私たち自身にも存在する非合理的な行動。この謎を解く鍵が「行動経済学」にあります。

この研修では、大阪大学の平井啓先生をお招きし、人の意思決定を左右する「つつい」という判断のクセを基礎から解説していただきます。行動経済学の知見は、個人支援における動機づけ面接から、一次予防のためのそっとした後押しまで、あなたの臨床の視点を広げます。

認知療法との違いや、「なぜ正論は響かないのか?」といった、心理教育が行き詰まった時の突破口についても切り込みます。知識ゼロで問題ありません。「なぜ人は非合理的なのか?」を講義やグループワークを通じて科学的に理解し、明日からの臨床に活かせる新しい視点を持ち帰りませんか。

企 画：産業部会

講 師：平井 啓(大阪大学大学院)

司 会：甘中 亜耶(株式会社一蘭ホールディングス)

《F 分科会》 新人心理職の“モヤモヤ案件”相談会～このままでいいのか問題、みんなで整理～

資格取得5年以内を想定した新人研修会です(10年未満であれば参加可)。対人支援に力を注ぐほど、「自分はどんな専門職でありたい?」「やりがいはあるのに将来は不安」「変えたいのに、何かから始めれば…」「今のやり方はこれでいいのか?」と心が揺れることがあります。本研修会では、臨床の迷いと働き方の葛藤を安心して持ち寄り、先輩心理職のミニレクチャー(スキルアップの方法/同職種・多職種連携/AI使用の考え方/境界線とセルフケアなど)と少人数の対話ワークで整理します。守秘と安全に配慮しながら、気軽に学び合いましょう。お一人参加も歓迎です!

企 画 : 理事会

話題提供者: 花輪 祐司(八尾こころのホスピタル)

話題提供者: 畑 理恵(PSYCREATION 株式会社)

司 会 : 川端 康雄(大阪医科薬科大学病院)

5. 申込手続き

※お申込は、イベントペイで行っていただきます。パソコン、スマートフォン等をご用意ください。

【重要】なお、本案内は「大阪府臨床心理士会会員専用申込フォーム」となっております。当会非会員の方には別の申込フォームを大阪府臨床心理士会ホームページにてご案内いたします。

① 申込締切 : 5月10日(日)振込み分まで ※締切厳守

研修当日の受付はいたしませんので、ご注意ください。

② 参加費 : 大阪府臨床心理士会会員(お弁当なし) 3,000円

(お弁当1,644円(お茶付き)あり) 4,644円

非会員臨床心理士(お弁当なし) 5,000円

(お弁当1,644円(お茶付き)あり) 6,644円

※大阪国際会議場では、持ち込みの飲食は禁止されています。ただし、会場で注文したお弁当であれば、会場でお取りいただくことは可能です。所定の場所にてお取りください。なお、会場で注文したお弁当以外のゴミは各自でお持ち帰りください。

※入会申込から入会登録の完了まで早くても1週間程度は要しますので、入会希望の方は、お早めに入会手続きをお済ませください。

※年会費を2年以上滞納された場合、除籍となります。ご注意ください。

※参加ご希望の方は、以下のURLあるいは二次元コードにアクセスし、申込フォームにご入力ください。当会ホームページのトップページでも確認いただけます。

※この申込フォームは当会会員用です。非会員の方は大阪府臨床心理士会HPに非会員用申込フォームがあります。

◎当会会員専用申込フォーム

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=1573059353461105&EventCode=C996269184

会員専用申込フォーム



※手数料は220円です。

※希望する分科会1つを選択してください。誤って選択された場合、申込後の変更修正ができませんのでお気をつけください。

※申込フォームに入力されたお名前や臨床心理士番号、メールアドレスなどが、当会の会員確認となります。

※ご入力されるメールアドレスが、eventpay.jpからのメールを受信するよう設定を確認してください。キャリアメール(@docomo,@ezweb,@softbankなど携帯電話会社が自社ドメインで提供する電子メールサービス)でのお申込の場合、eventpay.jpから受信できないことが多いようです。また、eventpay.jpから受信したメールが、誤って迷惑メールフォルダに分類される場合もありますのでご注意ください。

※申込エラーが表示された場合、1つのメールアドレスで2回目の申込をしているなどの理由があります。必要に応じて前のページに戻り、申込情報の確認をお願いします。

※クレジット決済を選択された方は、入金を確認されると【お申込みいただきありがとうございます】の件名の申込および事前支払い受付メールが届きますので、こちらで参加申し込みは完了です。なお入力等に不備がある場合、決済が行われず申込が完了しません。確認メールが届いていることを必ずご確認ください。

※コンビニ決済又はペイジー決済を選択された方は申込受付メールが届いた後も、引き続き支払手続きをお願い致します。入金を確認されると、「入金を確認いたしました」と入金確認メールが送信されます。入金を確認された時点で、参加申込は完了です。期限内に入金がないと、申込は自動的にキャンセルされます。

※一度納入された費用は、いかなる理由があっても返金できません。ご了承ください。また参加キャンセルの連絡は不要です。キャンセル後に参加証ハガキが届いた場合は、そのまま破棄をお願いします。

③ 参加申込の完了後の返金および分科会の変更はできません。

④ 参加申し込み締め切り5月10日(日)までに手続きを完了された参加者には、6月中旬頃に「参加証」を当会に登録されている案内送付先の住所にはがきでお送りします。当日忘れずにご持参ください。はがき発送時期が変更になる場合はHP等でお知らせいたしますのでご確認ください。

※尚、手続きに不備があった場合は「参加引換証」をお送りします。「参加引換証」が届いた方は、当日9:30~10:00までに事務局受付で「参加証」と引き換えてください。

- ⑤ 本研修は、資格更新のための研修ポイント(2点)を申請予定です。研修会終了後、各研修会場にて、「参加証」と交換で、研修証明書を配付します。
(遅刻・早退は30分を限度とします)。

6. 合理的配慮について

車椅子のご利用など、研修参加に際して特別な配慮が必要な方は、5月10日(日)までに、下記フォームよりお申込ください。ご要望内容をご相談の上、検討させていただきます。可能な限りご対応させていただきますが、ご希望に沿えない場合がありますこと、あらかじめご了承ください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお研修会場および周辺施設のバリアフリー情報について、同封されている【会場へのアクセス、バリアフリー情報】に掲載していますので、ご活用ください。

◎合理的配慮のお申込みはこちら

<https://forms.gle/83iGAwsvgeEyxSEA>



7. 今回同封されているもの(計9点)

①総会研修会案内(会場へのアクセス、バリアフリー情報)、②事務局からのお知らせ、③託児サービス案内、④懇親会チラシ、⑤ニュースレター、⑥部会研修案内、⑦研修年間予定表、⑧マイページ開設案内、⑨倫理綱領案についてのお知らせ

8. 問い合わせ

お問い合わせは、下記の大阪府臨床心理士会事務局まで、メールでお願いします。

当会の会員確認および参加申込の確認をいたしますので、お名前と臨床心理士番号を必ずご記入ください。

キャリアメール(@docomo,@ezweb,@softbankなど携帯電話会社が自社ドメインで提供する電子メールサービス)でお問い合わせの場合、事務局からの返信メールが、エラーで戻ってくる場合がございます。ご注意ください。

2週間以内に返答がない場合は、お問合せが当会事務局へ届いていない、又は事務局からの返信メールが受信拒否されている可能性があります。当会事務局からのメール(osakacp@osccp.jp)が受信可能なメールアドレスから、再度お問い合わせさせていただきますよう、お願いいたします。

なお、事務局の開室曜日が限られますのでお返事には日数を要する場合がございます。また土日祝は閉室しておりますため、研修会前日や当日にメールでお問合せを頂いてもお受けできません。本研修会に関してのお問い合わせはお早めをお願い致します。

【問い合わせ先】

大阪府臨床心理士会事務局

Mail : osakacp@osccp.jp

Home Page : <https://www.osccp.jp/>



9. 託児サービスのご案内

小さなお子様のいる方でも、当日安心してゆっくりご参加いただけるよう、託児サービスをご用意する予定です(今後の感染状況等により変更する場合がございます。詳細は府士会 HP 等をチェックしてご参加ください)。

利用可能時間	9:00~17:30まで
対象	総会研修会の参加者(当会非会員もご利用できます)
お子様の年齢	1歳~6歳(未就学児に限ります)
定員	15名(先着順)
託児場所	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)会場内(申し込まれた方に後日お伝えします)
利用料金	3,000円(当会非会員も同じ)
利用方法	予約制
託児形態	託児サービスは(株)ポピンズファミリーケアに委託して実施します。
利用申込・お問い合わせ	同封の案内チラシをご確認いただき、利用申込書に必要事項をご記入のうえ、(株)ポピンズファミリーケアまでFAXにてお申し込みください。 (株)ポピンズファミリーケア大阪支社 チャイルドケアサービス部 担当:岡本 電話06-6367-2100 FAX 06-6367-2105
その他	保育に配慮が必要な場合は、ご予約時にお申し出ください。 大阪府臨床心理士会および大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)は、本サービスおよび会場内外での事故等の責任を負いかねますので、ご了承ください。 詳細は同封の案内チラシを御覧ください。

【会場へのアクセス、バリアフリー情報】

- JR、阪神「福島駅」から徒歩約15分。JR東西線「新福島駅」から徒歩約10分。
- 京阪電車中之島線「中之島駅」から徒歩5分。
- 大阪メトロ「阿波座駅」から徒歩約15分。
- JR「大阪駅」西側(高架南寄り)からリーガロイヤルホテルの無料シャトルバス(15分)。



※合理的配慮に関する詳しいことは、【6.合理的配慮について】をご参照ください。

※大阪府立国際会議場・バリアフリー・お子様連れガイド

<https://www.gco.co.jp/visitor/barrier-free/>

※京阪中之島線中之島駅 バリアフリー情報

<https://www.keihan.co.jp/traffic/station/280/info.html>

※JR 大阪環状線福島駅 バリアフリー情報

<https://www.jr-odekake.net/eki/barrierfree?id=0610501>

※大阪メトロ阿波座駅 バリアフリー情報

https://subway.osakametro.co.jp/station_guide/C/c15/index.php

